

 株式会社ウエルクリエイト

The logo for Well-C is a teal-colored circle containing a white '@' symbol. To its right, the company name "株式会社ウエルクリエイト" is written in a teal, sans-serif font.

(旧 楽しい株式会社)

(北九州市若松区)

JICA事業部 部長 松尾隆貴

tmatsuo@well-c.co.jp

2020年10月7日

① 株式会社ウエルクリエイト

本社所在地 福岡県北九州市若松区向洋町10番1
TEL 093-752-5300 FAX 093-752-5303
<https://www.well-c.co.jp>

発 足 楽しい株式会社
株式会社ケミカルクリエイト
株式会社メリーズ・ジャパン } **2020年4月1日合併**
株式会社ウエルクリエイト

代表者 代表取締役会長 松尾 康志
代表取締役社長 中原 信子

事 業 **メリーズシステム事業** ～地域食品資源循環ソリューション～
エアウォッシュ事業 ～室内環境改善ソリューション～

■本事業で目指す地域・社会



①未利用廃棄物

食品廃棄物の削減
動物性廃棄物の削減
植物性廃棄物の削減



リサイクル

令和2年度 経済産業省
地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業



肥料化技術の開発
使いやすい肥料の開発
有効な販路の開拓
高い分析技術の確立
肥料のデータベース化

⑤流通・販売

消費者ニーズの多様化
食味の保持
鮮度の確保

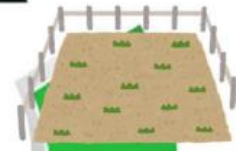


消費

■地域資源循環型経済の確立
■グリーン・サビザジツグ事業の確立

②豊かな農地

安い農地の確保
耕作放棄地の削減
高い分析技術の確立
肥沃化技術の開発



生産

③元気な生産者

新規就農希望者への支援
儲かる生産者への変革

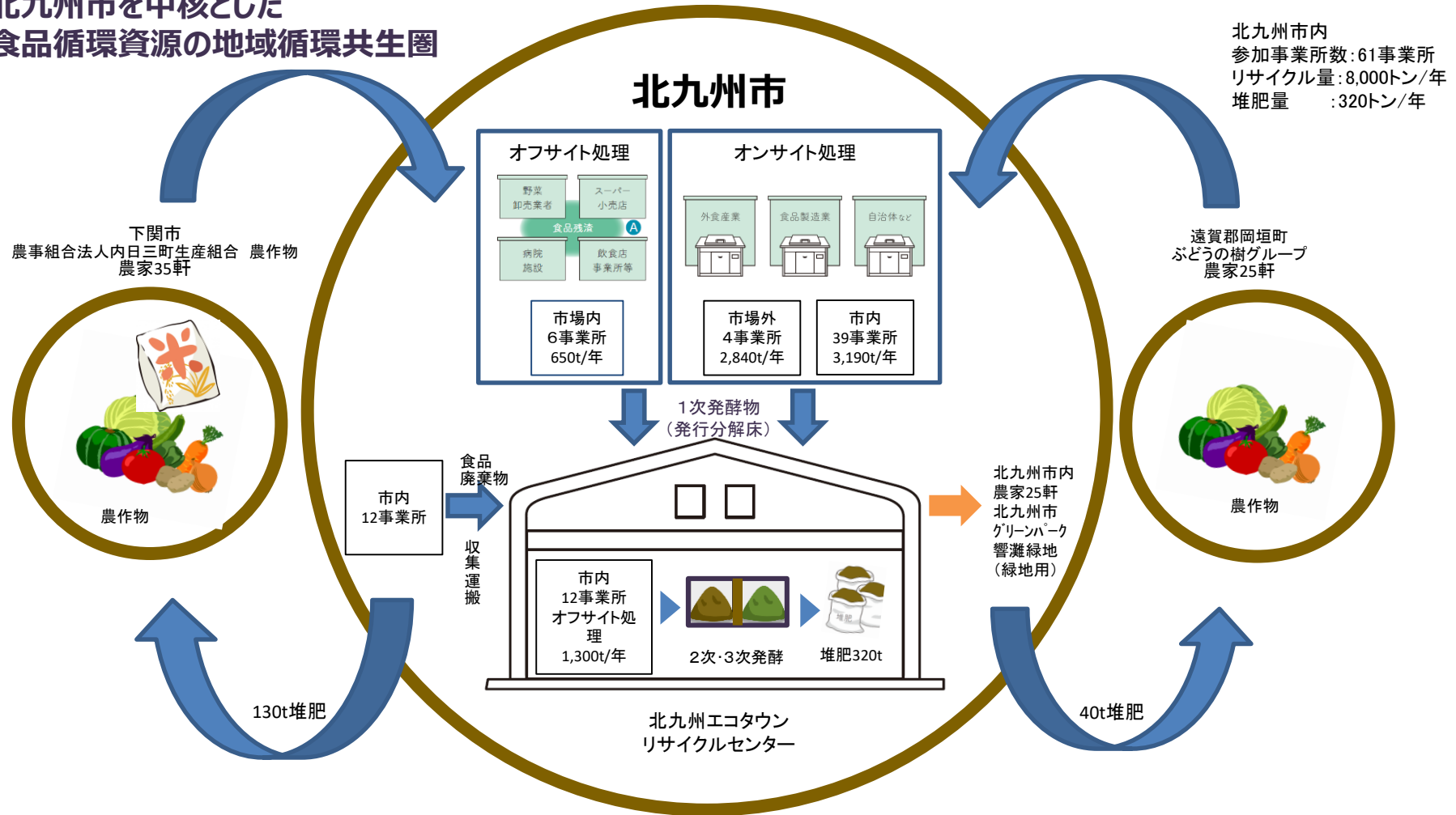


④安全・安心な作物

安全・安心の検査技術の確立
食味の検査技術の確立
認証技術の構築
トレーサビリティの確保
生産物のブランド化



北九州市を中核とした 食品循環資源の地域循環共生圏



JICA事業

実施場所：マレーシア国キャメロンハイランド市

公示年度	スキーム	事業名	外部人材
	基礎調査		
2017	案件化調査（中小企業支援型）	食品系廃棄物の堆肥化およびリサイクルループの構築に係る案件化調査	公益財団法人北九州国際技術協力協会（KITA）
2018	普及・実証・ビジネス化事業（中小企業支援型）	食品系廃棄物の堆肥化及びリサイクルループの構築に係る普及・実証・ビジネス化事業	同上

マレーシア国 食品系廃棄物分野における開発課題

- ・食品系廃棄物の排出量の削減
- ・食品系廃棄物のリサイクル促進
- ・堆肥を使用した減農薬特別栽培の普及

本事業の内容

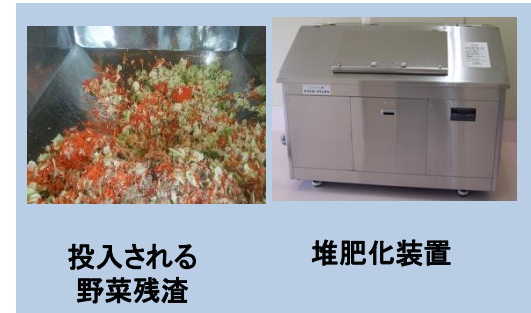
- ・ 契約期間: 2019年8月～2022年6月
- ・ 対象国・地域: マレーシア国パハン州キャメロンハイランド市
- ・ カウンターパート機関: マレーシア国固形廃棄物管理公社(SWCorp)
- ・ 案件概要: 一般廃棄物のうち、野菜残渣や生ごみからなる「食品系廃棄物」を分別収集し堆肥を製造する。その堆肥をモデル農家で試験的に使用して減農薬特別栽培野菜を生産するリサイクルループを構築する。
- ・ また本事業実施後は、引続き本事業を現地及びマレーシア国内で拡張するビジネス展開を図る。

開発ニーズ(課題)へのアプローチ方法(ビジネスモデル)

- ・ マーケットや農家から出る野菜残渣の更なる確保
- ・ 堆肥を使った減農薬栽培を行う農家の更なる確保
- ・ 処理量増加による堆肥化処理料金の低コスト化
- ・ 堆肥の品質の向上による高価格化
- ・ 減農薬栽培による農産品の消費拡大

提案製品・技術

- ・ 市場や病院、スーパー、飲食店などから出る食品系廃棄物を収集して堆肥化し、その堆肥を農家へ供給し、できた野菜を販売するリサイクルループの構築を行う。
- ・ 日本国内において、約600ヶ所の事業所に堆肥化装置を設置し、年間約6万トンの食品系廃棄物を堆肥化する事業を展開中。



投入される
野菜残渣

堆肥化装置

対象国に対し見込まれる成果(開発効果)

- ・ 本事業により、食品系廃棄物の分別・収集・堆肥化からなるリサイクルループのシステムがマレーシア国の好事例となる。
- ・ 同ループの構築により、コンポストセンターでの高品質堆肥を安定して製造できる技術が確立できる。
- ・ 高品質堆肥を使った減農薬特別栽培農家が増加し、ビジネス展開の基盤を生む。

- 期間 2019年8月から2022年6月まで
- メンバー 日本から8名
- 訪問
- 1回目・・・2019年8月(調整)
 - 2回目・・・2019年9月(キックオフ)
 - 3回目・・・2019年10月(設置稼働)
(2019年11月4日稼働開始)
 - 4回目・・・2019年12月(運用確認)
 - 5回目・・・2020年1月(運用確認)
 - 6回目・・・2020年3月(キャンセル)
(2020年3月24日から6月16日まで
コロナ外出制限のため停止)

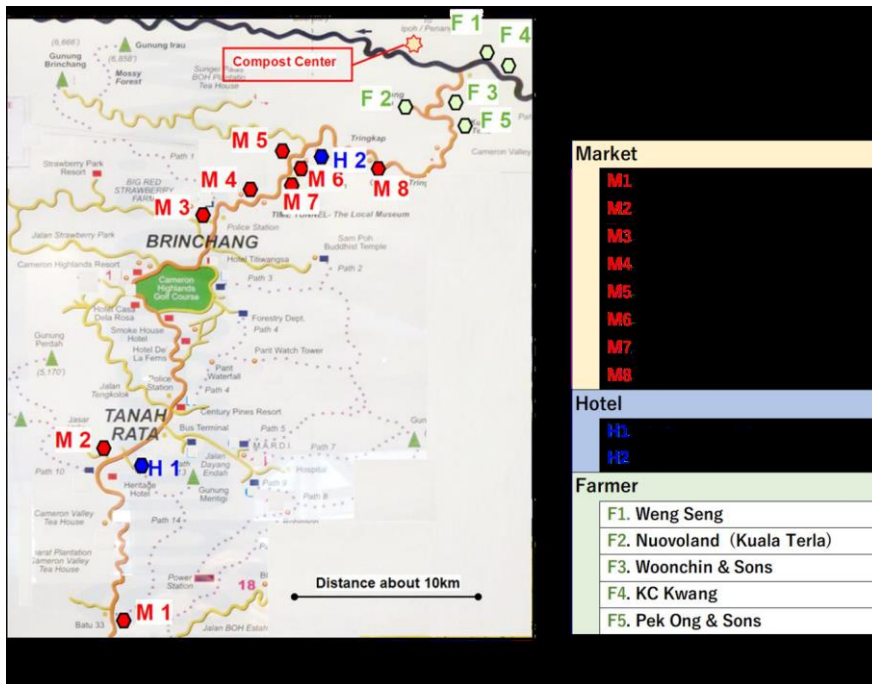


堆肥化装置・粉碎機・搬送用スクリュウコンベア類の搬入

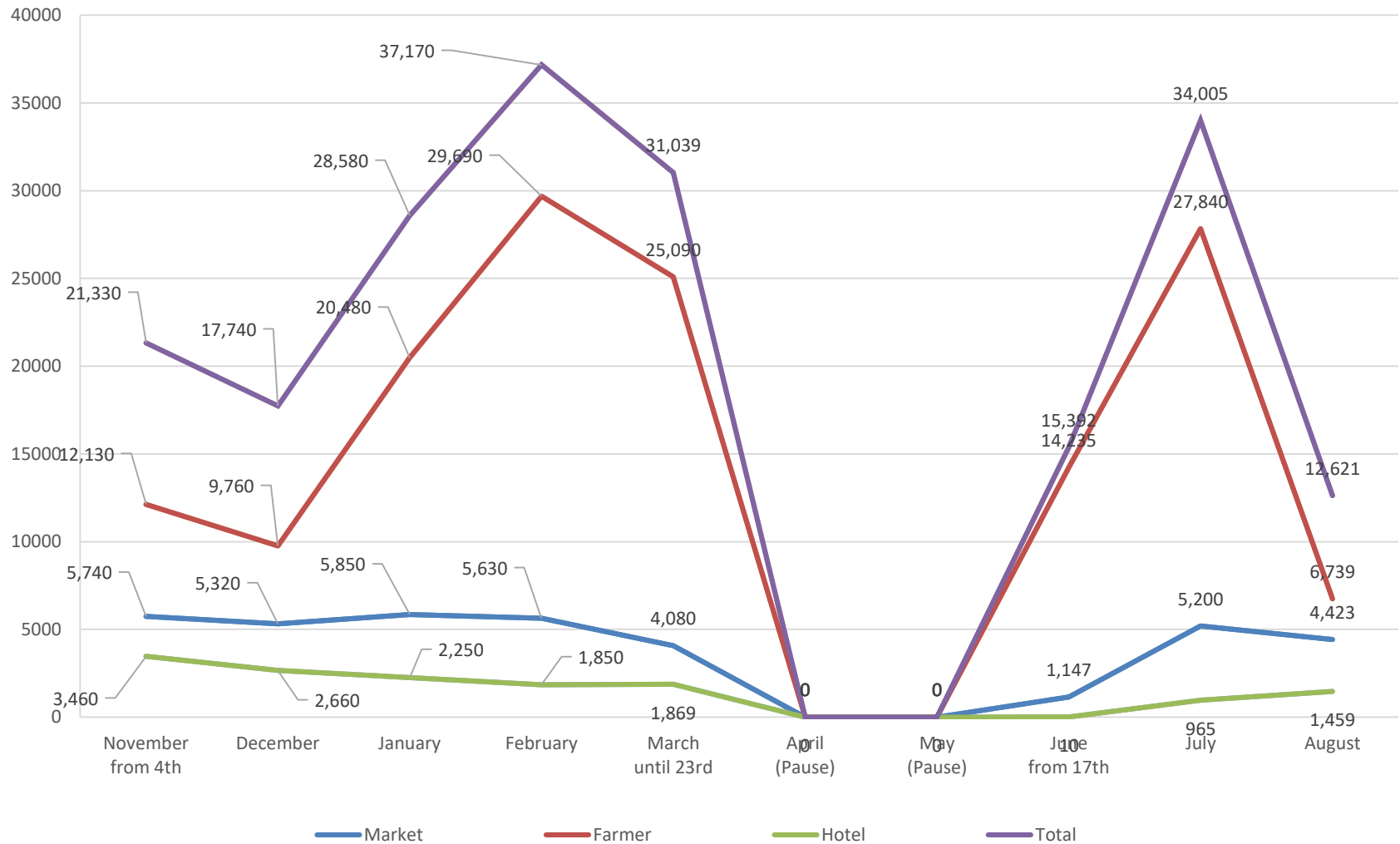




コンポストマシンへ残渣投入、コンポストマシン内部、残渣破碎後



Volume of Waste (Unit : kg/month)

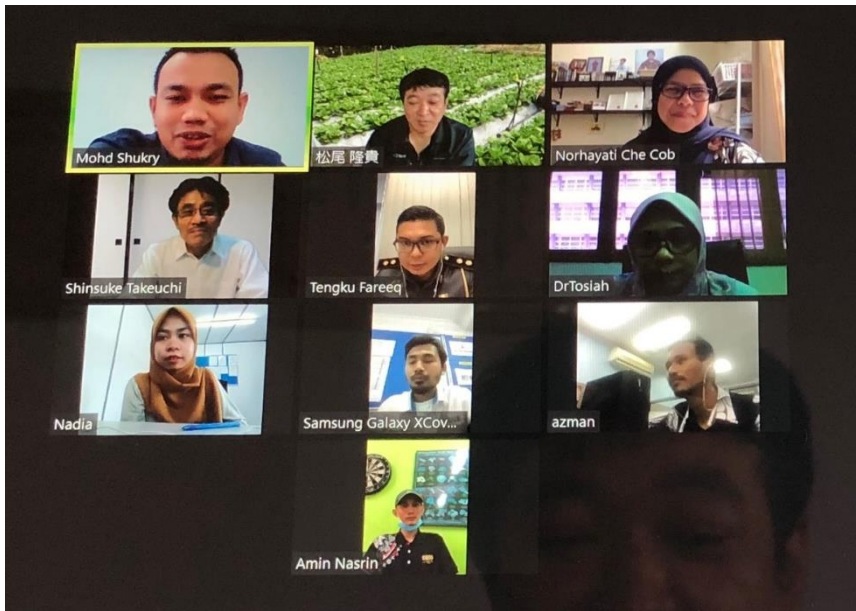


新型コロナウイルスの制限(マレーシア)

- ①3月18日から3月31日まで移動制限(MCO)
- ②4月1日から4月14日までMCO延長
- ③4月14日から4月28日までMCO延長
- ④4月29日から6月9日までMCO延長
- ⑤6月10日から回復移動制限(RMCO)
- ⑥(8月28日)年末までRMCO延長

新型コロナウイルスでの活動

- ①3月24日から6月16日まで休止
- ②6月10日、再開に向けZoom会議(10名)
- ③6月17日から稼働
- ④以降は、Zoom会議、LINE、Whatsapp、
電子メールを活用してリモートサポート



Zoom会議



← 堆肥化

試験用地の
事前成分分析 →



試験栽培用地(イメージ)



【リモートで出来ること】

- ①写真や動画やリアルタイムでの会話
- ②試験栽培についての調整

【リモートで出来ないこと】

- ①ニオイや硬さ・含水率などの確認
- ②映らない部分の確認
- ③現場での雰囲気(オフモード)

ご清聴ありがとうございました

**株式会社ウエルクリエイト
松尾 隆貴**

**<https://www.well-c.co.jp>
tmatsuo@well-c.co.jp**